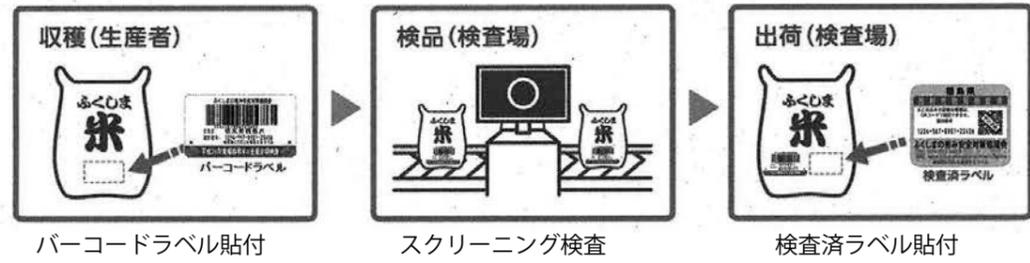


全量全袋検査の流れ



生産者及び個体識別するバーコードラベルを貼付け、1袋ずつベルトコンベヤー式検査機で測定

「59Bq/kg以下」

検査済証（QRコード）を米袋に貼付し、米の出荷・販売・食用が可能

「100Bq/kg以下」

県が発行した検査済証を米袋に貼付し、米の出荷・販売や食用が可能

「60Bq/kg以上」

県が保有するゲルマニウム半導体検出器で精密測定を実施

「101Bq/kg以上」

基準を超えた米袋のみ米の出荷・販売が不可となり、隔離保管後、焼却処分

住宅除染の進捗状況

住宅除染の実施状況をお知らせします。（9月1日現在）

平成 25 年度計画分

方 部	事前モニタリング	三者打合せ	除 染 着 手	除 染 完 了	事後モニタリング
藤田方部	360件	360件	360件	358件	356件
小坂方部	310件	308件	305件	302件	301件
森江野方部	190件	190件	190件	190件	190件
大木戸方部	222件	219件	205件	192件	190件
大枝方部	129件	129件	129件	129件	129件
合 計	1,211件	1,206件	1,189件	1,171件	1,166件

平成 26 年度計画分

方 部	事前モニタリング	三者打合せ	除 染 着 手	除 染 完 了	事後モニタリング
藤田方部	343件	225件	197件	138件	10件
森江野方部	32件	32件	20件	13件	6件
大枝方部	68件	64件	64件	56件	28件
合 計	443件	321件	281件	207件	44件

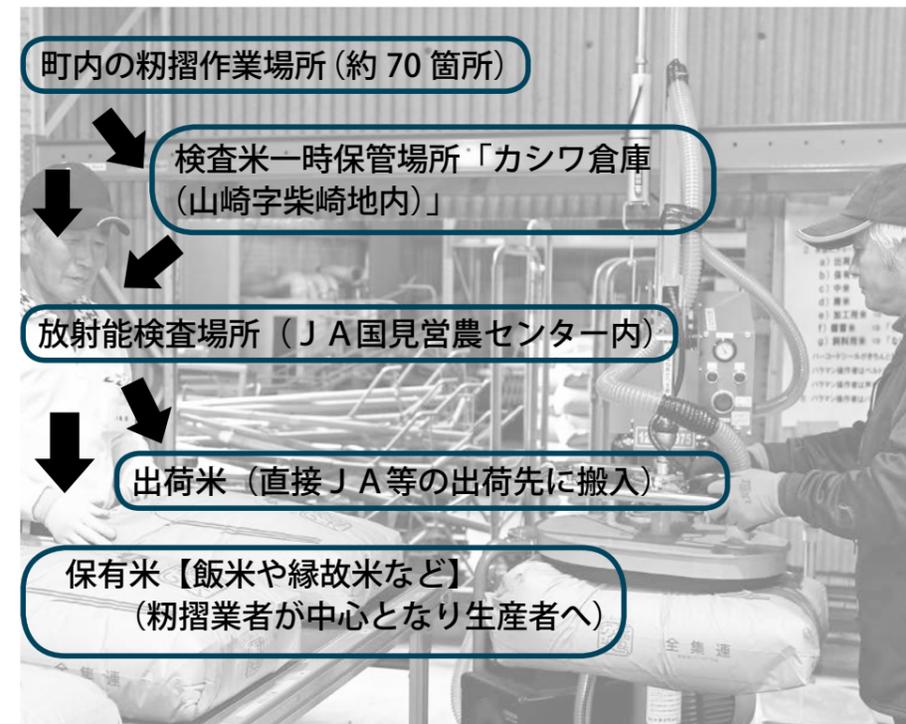
福島県産米の信頼回復と、安全・安心の確保を図るため、全ての米を対象とした全量全袋検査を実施します。米農家のみなさまのご協力をお願いします。

国見町では J A 伊達みらい国見営農センター敷地内倉庫にベルトコンベヤー式放射性セシウム濃度検査機を設置し、9月中旬より検査を開始します。今年で3年目を迎えますが、検査のための米の搬入搬出や検査方法については昨年と同様となります。

検査対象は約6万袋と見込んでおり、対象となる米は、出荷販売する米だけではなく、飯米や屑米、加工用米等（種用米を除く）すべての玄米が対象になります。

全量全袋検査における米袋の流れ

米の移動を少なく検査を円滑に行うため、初摺（もみすり）の後、ただちに検査することとなります。



半端米の検査について

1袋（30.5kg）に満たない半端米については、ベルトコンベヤー式検査機では測定することができませんので、町の農産物用測定検査機にて次のとおり実施します。

- ① 半端米毎に「約1.1kgの玄米」をビニール袋に入れ、観月台文化センター地下1階検査受付所（受付は平日の午前9時から正午 および午後1時から午後5時まで）へお持ちください。
- ② 測定の結果、基準値（100Bp/kg）以下であれば、「検査済ラベル」をお渡しします。
- ③ 約1週間後にラベルとともに検査に利用した玄米を返却しますので受取にお越し願います。



検査済ラベル



米の安全安心確保へ
全量全袋検査を実施します